

CAREER DESIGN BOOK

KANSAI UNIVERSITY 2025

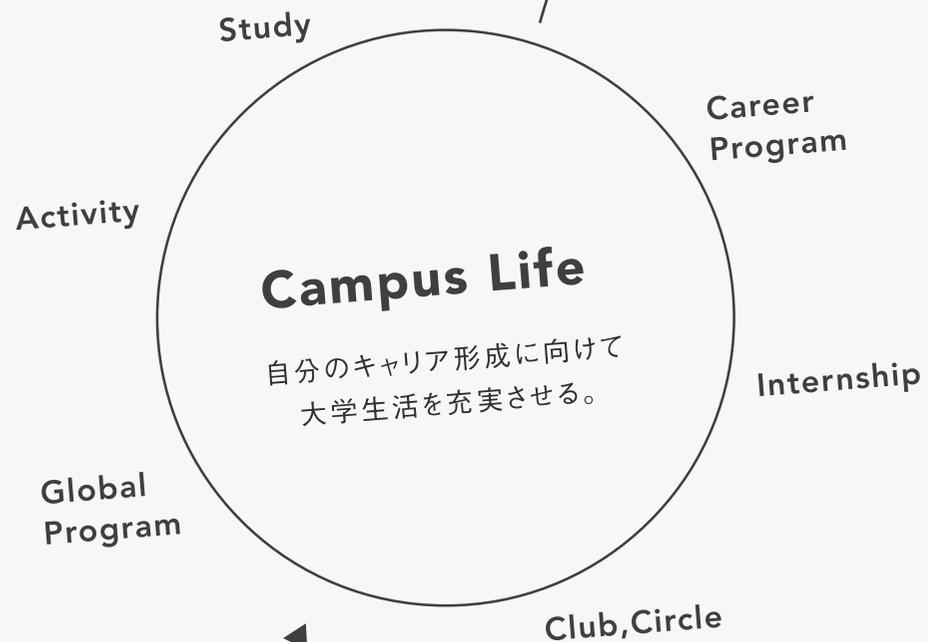


Start!

Career Development

キャリアの積みあげスタート!

どんな人生を歩みたい?



Future

自分の未来を拓く。

あなた自身のキャリア形成

関西大学にご入学、おめでとうございます!!
いよいよ「大学生」生活が始まります。

ところで、あなたはなぜ、関西大学に来たのでしょうか。

学びたいことが学べるから?

保護者や先生のすすめがあったから?

家から近かったから?

同じ「新入生」でも、関西大学に集った理由は、人それぞれですね。

人が、何かを選択する時は、必ずその人なりの理由や思いがあるはずです。
今から始まる大学生活では、そんな自分なりの「理由や思い」を大切に、
自分でよく考え、選択し、行動するという経験を、沢山積んでいってください。
そうした経験が必ずみなさんのキャリア形成を支えてくれるはずです。

今、ここから、充実したキャリアを形成するために、

あなたにできることは何か、

このCAREER DESIGN BOOKと一緒に考えてみましょう。

CONTENTS

第1章	キャリア形成について考えよう	3
	どんな人生を歩みたい?	4
	学部1・2年生向けキャリアサポートプログラム	13
	キャリアセンター	15
	KICSS	16

第2章	大学生活を充実させよう	17
	学びを深めたい	19
	友人や仲間を作りたい	21
	社会と関わろう!	23
	世界を知りたい	26

第3章	進路について考えよう	28
	民間企業	29
	公務員	33
	教員	34
	大学院進学	36



キャリア形成について考えよう

■ キャリアとは

人が生涯の中で様々な役割を果たす過程で、自らの役割の価値や自分との関係を見いだしていく連なりや積み重ねが、「キャリア」としてとされています。

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/career/ 文部科学省HP

■ 高校と大学の大きな違いは何か

例えば授業のカリキュラムではこんな感じ。

高校まで…管理栄養士付きの給食のようなもの。

その時期に必要なカリキュラムは国が決めて、与えてくれていた。

大学から…バイキングのようなもの。管理栄養士はいない。

原則として、自分で自由に好きな科目を選択できる。その時に必要なカリキュラムは、

自分で管理し、選択しなければいけなくなった。管理栄養士は、自分になった。

Career Development

どんな人生を歩みたい？

何もしない限り、どこにもたどり着かない

アメリカの心理学者である、ジョン・D・クランボルツ博士によって提唱されている、「計画された偶発性理論 (Planned Happenstance Theory)」を知っていますか。

クランボルツ博士自身、大学に入学後は、テニスにあけられていました。ところが、専攻分野を選択しなければならない時期になってもなかなか決められず、とうとう大学から、3度目の提出期限までに専攻分野を決めて申請書を提出しないと、退学処分になると言われてしまいました。

そこで、テニスチームで仲良くなっていたテニスコーチに単刀直入に自分の窮状を訴えます。そのテニスコーチがたまたま心理学の教授で、「それは心理学しかないでしょう」

と言われたので、申請書をそのまま書いて、無事、提出期限までに提出します。

クランボルツ博士のキャリアが、様々な想定外の出来事の影響を大きく受けていたことは確かでしょう。それでも博士は、「これらの出来事が起こることを可能にしたのは、ジョンの行動です」と述べています。「ジョンは、すべての出来事に対して積極的に参加していました。」と。

また、こうも述べています。「人生には保証されているものは何一つありません。唯一確かなことは、何もしないでいる限り、どこにもたどり着かないということでしょう。」※1

引用文献：※1「その幸運は偶然ではないんです!」J.D.クランボルツ、A.S.レヴィン著、花田光世他訳、ダイヤモンド社、2005年



あなたは、何をしている時が、楽しいのでしょうか。

あなたは、社会のどこでなら、活躍できるのでしょうか。

自分を知ろう

あなたは、何をしていた時のことが記憶に残っているのだろう

あなたが楽しかったこと、熱中したこと、のめりこんだことは何でしたか。

時期ごとに分けて、「事実・出来事」に書いてみましょう。

	事実・出来事	なぜ行ったのか	大切にしたこと	感じたこと	学んだこと
小学校					
中学校 1年生	①				
	②				
中学校 2年生	①				
	②				
中学校 3年生	①				
	②				
高校 1年生	①				
	②				
高校 2年生	①				
	②				
高校 3年生	①				
	②				
大学 1年次生	①				
	②				

人生100年時代の社会人基礎力

記憶に残っている出来事によって、あなたには、どんな力がついただろう

■ 社会人基礎力の3つの能力/12の能力要素

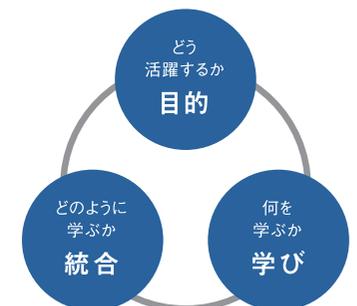
「社会人基礎力」とは、「組織や地域社会で多様な人々と仕事をしていくために必要な基礎的な力」のことで、経済産業省が2006年から提唱しています。

前に踏み出す力 (アクション) 一歩前に踏み出し、 失敗しても 粘り強く取り組む力	主体性	物事に進んで取り組む力 例/指示を待つのではなく、自らやるべきことを見つけて積極的に取り組む。
	働きかけ力	他人に働きかけ巻き込む力 例/「やろうじゃないか」と呼びかけ、目的に向かって周囲の人々を動かしていく。
	実行力	目的を設定し確実に行動する力 例/言われたことをやるだけでなく自ら目的を設定し、失敗を恐れず行動に移し、粘り強く取り組む。
考え抜く力 (シンキング) 疑問を持ち、考え抜く力	課題発見力	現状を分析し目的や課題を明らかにする力 例/目標に向かって、自ら「ここに問題があり、解決が必要だ」と提案する。
	計画力	課題の解決に向けたプロセスを明らかにし準備する力 例/課題の解決に向けた複数のプロセスを明確にし、「その中で最善のものは何か」を検討し、それに向けた準備をする。
	創造力	新しい価値を生み出す力 例/既存の発想にとらわれず、課題に対して新しい解決方法を考える。
チームで働く力 (チームワーク) 多様な人々とともに、 目標に向けて協力する力	発信力	自分の意見をわかりやすく伝える力 例/自分の意見をわかりやすく整理した上で、相手に理解してもらうように的確に伝える。
	傾聴力	相手の意見を丁寧に聴く力 例/相手の話しやすい環境を作り、適切なタイミングで質問するなど相手の意見を引き出す。
	柔軟性	意見の違いや立場の違いを理解する力 例/自分のルールややり方に固執するのではなく、相手の意見や立場を尊重し理解する。
	状況把握力	自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力 例/チームで仕事をする時、自分がどのような役割を果たすべきかを理解する。
	規律性	社会のルールや人との約束を守る力 例/状況に応じて、社会のルールに則って自らの発言や行動を適切に律する。
	ストレスコントロール力	ストレスの発生源に対応する力 例/ストレスを感じることもあっても、成長の機会だとポジティブに捉えて肩の力を抜いて対応する。

■ 人生100年時代に求められるのは

「能力を発揮するにあたって、自己を認識してリフレクション(振り返り)しながら、目的、学び、統合のバランスを図ることが、自らキャリアを切り開いていく上で必要と位置付けられます。」※2

引用文献: ※2「社会人基礎力」経済産業省HP
<https://www.meti.go.jp/policy/kisoryoku/index.html>、最終閲覧日2024.02.08



社会の中の自分を考えること

■ なぜ今、これが求められているのか

大学を卒業したら、新卒として企業に一括採用され、企業別労働組合に入り、よほど大きなミスをしないうり終身雇用が保証されて、定年まで年功序列型賃金を受けられた時代は、「教育・仕事(家庭)・老後」といった単線型キャリアパスが一般的でした。

しかし人生100年時代を迎え、不安定で流動的なVUCA社会となった現代、従来の単線型のキャリアパスを想定することは難しくなっています。今後は、「教育・仕事(家庭)・老後」を行ったり来たりする、複線型キャリアパスが必要になることが考えられます。

価値観も多様化しており、単線型キャリアパスが一般的であった保護者の世代や、周りの大人達に、あなたのキャリアを決めてもらうことはもうできなくなりつつあります。自分のキャリアは、自分で作っていくことが求められています。

また一人一人のキャリアパスは異なるため、自分で自由にキャリアを選択できる反面、自身のキャリアを自分で、自律的に形成していく態度や技能の獲得が求められています。

現代のキャリア形成

日本型雇用慣行が強固であった時代



日本型雇用慣行が揺らいでいる現代



会社任せのキャリア形成が可能



自分でキャリア形成を考えることが求められている



取り巻く環境は常に変化し続け、未来を予測しづらいVUCA時代、変化に対応しながら自律的にキャリア形成していく力が求められています。

■ 社会を知ること

そんな現代に生きるあなたに今必要なのは、社会を知ることです。あなたは、どのぐらい社会について知っているでしょうか。

社会の構造、環境、ルールを知ること、初めて自分はどこで活躍できそうか、自分の好きなことはどこでできそうか、自分はどこに行きたいのかといった、自分のキャリア形成について考えることができるようになります。

大学教育には、色んな社会を知ることができる学問があります。それらはあなたが社会のことを知る、入り口になって

くれるでしょう。

また、社会を知ること疑問点が沢山出てくると思いますが、そのことについて探究していくことが、将来、社会でシティズンシップを発揮することにもつながるでしょう。あなたが社会を作っていくことにもつながっていきます。

自分のキャリアを形成していくと共に、社会の仕組みについて考えを深めていくことで、あなたの大切な周りの人を支えていける社会人になることができるでしょう。

■ 自分を知ること

自分がキャリア形成していくことと、社会全体と関わって何かの役割を担っていくことは、密接に関わっています。

これからの大学生活の中で、

- 社会のことを知っていき、自分がどこでなら社会の役に立てそうか考えていくこと

- 自分のこと(興味・関心・価値観)を知っていくこと
この両方を社会に出る前の大学時代に知っていくこと、考えていくことが、とても大事です。

TOPICS

統合的ライフ・プランニング(Integrative Life Planning) サニー・ハンセン

サニー・ハンセンは、ライフ・プランニングの包括的概念として、統合的ライフ・プランニング(Integrative Life Planning 以下、ILPと記載)を提唱しています。人生をキルトに例え、「人々が変化に対応し、社会的文脈のなかで自らの人生選択、意思決定、転換(期)を理解することが出来るように」※3なることに焦点を当てています。

また、統合的ライフ・プランニング(ILP)における人生の重要課題として、6つのテーマを挙げています。※3

- ① 変化するグローバルな文脈の中で、なすべき仕事そして経済的に満足できる仕事を見つける
- ② 家族と仕事をつなぐ
- ③ 多元性と包含性に価値を置く
- ④ 個人の転換(期)と組織の変化のマネジメント
- ⑤ スピリチュアリティ(精神性・魂・霊性)と人生の目的を探究する
- ⑥ 健康に関心を向ける

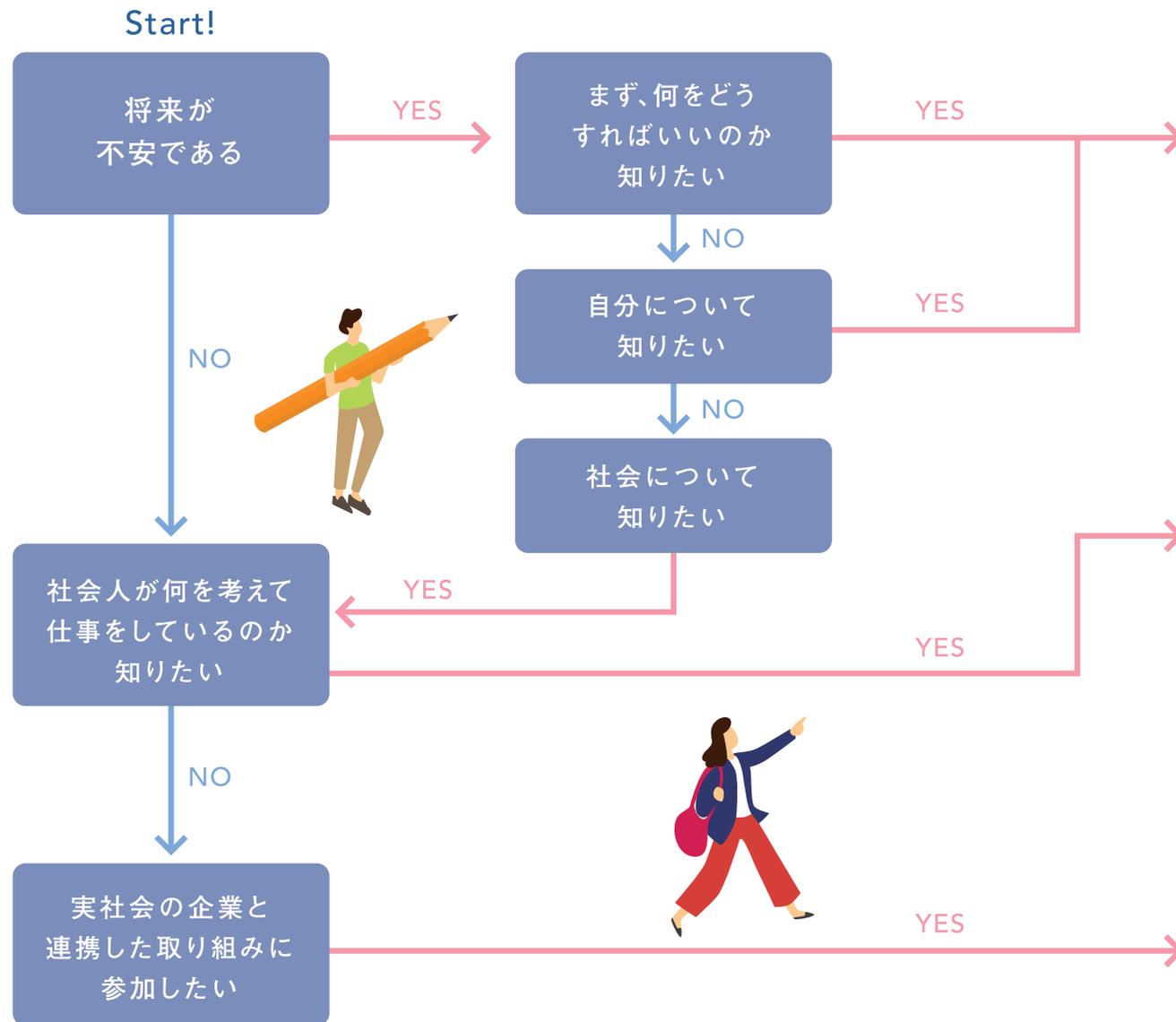
これらをキルトの1片1片として織り上げ、「われわれの人生を意味のある全体として織り上げる(Weaving Our lives into a Meaningful Whole)」ことを目指そうという包括的枠組みが、ILPです。

引用文献:※3「キャリア開発と統合的ライフ・プランニング」サニー・S・ハンセン著、平木典子・今野能志・平和俊・横山哲夫監訳、乙須敏紀訳、福村出版、2013年

社会と自分との関わりを考え、自らのキャリア形成に主体的に取り組むことが、今後のライフプランニングには欠かせません。

あなたの気になることは？

関西大学では正課の授業やキャリアセンターが開催する様々なプログラムを通して、みなさんのより主体的なキャリア形成をサポートしています。自分自身の将来について、授業やプログラムに参加することで少しずつ考えてみましょう。



あなたにおすすめのプログラム

■ キャリアカウンセリング

「進路選択に向けてどのように進めればいいのか不安」など、進路上の悩みを持った学生に対し、学生の精神的ケアを中心に、丁寧なアドバイスをを行います。



■ 理工系学生のためのキャリアデザイン

今、社会では理工系学生に何が求められているのか？ 将来を考える際に生じる疑問を解決するための相談をいつでも受け付けています。

■ キャリア形成科目群（授業）

変化の速い現代社会において必要とされている、「自分のキャリアを自律的に形成していく態度や技能」を、1年次生から養っていきます。

■ 関大版 ハタチのトビラ（キャリア支援WEBツール）

社会人の1日に密着した動画などを視聴して社会や自分を知ることができます。



■ キャリア形成科目群（授業）

企業や団体と共に産学連携の授業に取り組むことで、社会人の考えやものの見方について、直接知ることができます。

■ キャリスタ（企業連携型キャリアスタートプログラム）

1～2年次生を対象に、卒業後に向けて「キャリア開発能力」を高めるための、実践的な課題解決型（産学連携型PBL）プログラムです。



■ キャリア形成科目群（授業）

大学生生活の身近な課題や、組織・団体から提示される実践的な課題にチームで取り組むことにより、チームビルディングのスキルの基本を習得します。

くわしくは次ページへ ▶

キャリア形成について考えよう

キャリア形成について考えよう

将来のために積極的に参加しよう!

学部1・2年次生向け キャリアサポートプログラム

関西大学オリジナルの多彩なプログラムを活用し、「自分を知る」ことで、キャリアデザインを進めましょう。

■ キャリア形成科目(授業)

自身の将来を見つめながら、社会への理解を深める

関西大学では、各学部の専門教育科目とは別に、共通教養科目として、「キャリア形成科目群」を設置しています。自らの働き方・生き方を考え、キャリアデザインの基礎固めを行うと共に、社会に対する理解を深め、現代社会を生き抜くために必要な力を養っていきます。

▶▶ 科目の詳細はシラバスを参照ください。

共通教養科目(キャリア形成科目群)

- 大学生から始めるキャリア形成(講義) ●キャリア形成入門演習(演習) ●理論と実践から探究するキャリア形成(講義・演習)
- 現代社会を生き抜くためのキャリア形成(講義) ●キャリア形成実践演習(演習)
- インターンシップ(学校1) ●インターンシップ(学校2) ●インターンシップ(学校3) ●インターンシップ(ビジネス)

■ キャリスタ(企業連携型キャリアスタートプログラム)

大学生生活をアップデートする

1~2年次生を対象に、卒業後に向けて「キャリア開発能力」を高めるための、実践的な課題解決型(産学連携型PBL)プログラムを開催します。

企業の人事担当とのパネルディスカッションや学生同士のグループワークを通じて、「自らキャリアを形成していく力」、変化の激しい時代において「社会で価値を生み出す力」を育み、3年次には主体的に進路を定め、卒業後のキャリアプランを選択できる力を養います。



▶▶ キャリアセンター <https://www.kansai-u.ac.jp/career/info/2025/02/2025.html>

■ 関大版 ハタチのトビラ(キャリア支援WEBツール)

社会や自分を知る

先輩や教員、企業の採用担当者(本学OB・OG)らによる大学生活や就職活動に関する動画や、社会人の一日に密着した動画などの視聴を通して、社会や自分を知り、将来の選択肢を広げることができるWEBツールです。

また、3つの分析ワークを活用して、自身の興味や強み、価値観を発見することができます。

▶▶ キャリアセンター <https://hatachinotobira.com/university/kansai-u>



■ キャリアカウンセリング

専門家があなたの将来と一緒に考えアドバイスをしてくれる

キャリア形成に関する専門知識やサポート実績を有したキャリアカウンセラーが、「自分の適性を知りたい」「進路選択に向けてどのように進めていったらいいのか不安」など、進路上の悩みを持った学生に対し、精神的ケアを中心に、丁寧なアドバイスをを行います。キャリアカウンセリングは予約制ですので、じっくりと時間をかけて個別に相談することができます。

▶▶ キャリアセンターホームページの「キャリアカウンセリングルーム」から予約状況が確認できます。



■ 理工系学生のためのキャリアデザイン

理工系技術職の進路を知る

大学での学びを社会でどのように活かせるのか?理工系学生のみなさんが将来を考える際に生じる疑問を解決するための相談を、キャリアセンター理工系事務室ではいつでも受け付けています。理系就職・技術職について早くから理解しておく、学びの視点も変わります。また、KF(KANDAI FAMILY)講座を始めとする理工系の低年次学生を対象とした行事では、社会で働く先輩(本学OB・OG)や企業訪問・工場見学を通して「働く」ことをイメージでき、今後の自身のキャリアを考えるきっかけになります。

▶▶ キャリアセンター理工系事務室(P.15参照)



■ 高槻・高槻ミューズ・堺・吹田みらいキャンパス 学部の特性を活かしたオリジナル行事でサポート

高槻キャンパス・高槻ミューズキャンパス・堺キャンパスでは、学部の特性を活かしたオリジナルなキャリアサポートプログラムを開催しています。吹田みらいキャンパスでのプログラムは、開催決定次第、順次KICSS(P.16参照)にて、お知らせします。

高槻キャンパス

- IT業界で働くとは
- 技術系職種対象企業研究セミナー

▶▶ 高槻キャンパス分室 (P.15参照)

高槻ミューズキャンパス

- 社会安全学部生向け進路ガイダンス
- 安全・安心を支える仕事を知ろう!

▶▶ 高槻ミューズキャンパス分室 (P.15参照)

堺キャンパス

- 人間健康学部生向け進路ガイダンス
- 公務員内定者(行政職・福祉職)との懇談会

▶▶ 堺キャンパス分室 (P.15参照)

キャリアセンター

みなさんの就職・進路に対して全面的なサポートを行っているのがキャリアセンターです。低年次生から参加できる充実した行事・プログラムを実施するほか、千里山・高槻・高槻ミューズ・堺・吹田みらいの各キャンパスに事務室を設置し将来に関する疑問・質問等の様々な相談が可能です。また、キャリアセンター梅田オフィスでは、キャリア相談(事前予約制)及びプライベートブース等が利用できます。就職活動が始まる以前の1・2年次生でも大歓迎!遠慮なくキャリアセンターを訪れてみてください! ※相談は一部予約制となっています。詳しくは窓口またはKICSS(P.16参照)にて確認してください。

	場所	開室時間
キャリアセンター事務室	千里山キャンパス 新関西大学会館北棟3階	月～金曜日/9:00～18:00 土曜日/9:00～17:00 ※日・祝は閉室(授業日を除く)
キャリアセンター理工系事務室	千里山キャンパス 第4学舎1号館2階	
キャリアセンター高槻キャンパス分室	高槻キャンパス K棟(情報演習棟)1階	
キャリアセンター高槻ミューズキャンパス分室	高槻ミューズキャンパス 西館3階	月～金曜日/9:00～17:00 ※土・日・祝は閉室(授業日を除く)
キャリアセンター堺キャンパス分室	堺キャンパス A棟2階	
吹田みらいキャンパス事務室	吹田みらいキャンパス サウスウイング地下1階	月～土曜日/9:00～17:00 ※日・祝は閉室(授業日を除く)
キャリアセンター梅田オフィス	梅田キャンパス KANDAI Me RISE 5階	月～金曜日/10:00～18:00 ※原則、土・日・祝は閉室
関西大学 東京センター	東京都千代田区丸の内1-7-12 サピアタワー9階	月～金曜日/9:00～18:00 土曜日/9:00～17:00 ※日・祝・大学の休日は閉室

■ 就職・進路についての相談や情報提供を行っています

スタッフによる就職・進路相談

キャリアセンターのスタッフや就職専門相談員が、就職や進路など将来に関する質問におこたえします!「まだ何も考えていない」という人でも構いません。まずは「話を聞いてみる」というところから、将来への準備を進めていきましょう。

※相談は一部予約制となっています。詳しくは窓口またはKICSS(P.16参照)にて確認してください。

資料閲覧・貸出・配布コーナー

日々の新聞はもちろん、進路に関する本や雑誌、業界研究から就職活動・公務員試験対策本など、多種多様な資料を閲覧することができます。また、一部書籍等の貸し出しも行っています(貸し出し期間は事務室によって異なります)。

キャリアデザインラボ・就職情報資料室

低年次から気軽に立ち寄れる「キャリアデザインラボ」を千里山キャンパスのキャリアセンター内に開設しています。また、理工系や高槻・高槻ミューズ・堺キャンパスでも進路に関する冊子の閲覧や情報収集用のPCが使用できる就職情報資料室を併設しており、目的に応じた利用が可能です。



KICSS 関西大学インターネットキャリア支援システム

キャリアセンターが提供するキャリア形成・就職活動支援のためのシステムが、KICSS(関西大学インターネットキャリア支援システム)です。キャリアセンターが実施する1・2年次生を対象とした各種行事などのお知らせは、主にここから発信されますので、こまめにチェックするようにしましょう!

■ KICSSへのアクセス方法

インフォメーションシステムの左側のメニュー画面からアクセス可能!

さっそくログインしてみよう! ▶▶ https://www.kansai-u.ac.jp/career/kicss_student/index.html



■ KICSSの主なコンテンツ

お知らせ/イベント情報

キャリアセンター主催行事やイベントのお知らせを随時掲載しています。イベントによっては、ここから参加申し込みが必要な場合もあるので、見逃さないように要チェック!

先輩からの就職活動報告

就職活動を終えた先輩方の体験報告を掲載。各企業の選考内容の情報や先輩からのアドバイスなどは、みなさんが就職活動をする際の強力な味方になってくれるはずです。

KUキャリアストリーミング(動画)

企業セミナーなど過去の行事の動画がいつでもどこでも視聴できます。就職ガイダンスや各種対策講座・低年次生対象セミナーなども公開しています。

※上記の他に、キャリアセンタースタッフや理工系教員が企業人事担当者らと面会した情報も閲覧可能です。

求人票・企業情報/仕事研究・インターンシップ情報

各企業から関大生対象に寄せられた求人情報や仕事研究・インターンシップ情報を掲載しています。大手の有名企業だけでなく、中堅・中小の有力・優良企業の情報も多数掲載されています。

キャリア相談予約

就職や進路等、将来に関する個別相談の予約ができます。「将来に向けて準備をしたいが何から始めたらいいかわからない」など、何でも気軽に相談してください。



大学生活を充実させよう

これからの4年間をどう過ごすかは、あなた次第です。

この貴重な時間をいかに充実させるかが、あなたの成長につながります。

関西大学はあなたが自分を磨ける“チャンス”を数多く準備しています。

どのチャンスを手にするかを決めるのは、あなた自身です。

自分で計画を立て、自分から動かないと何も始まりません。

さあ、今すぐに「考動(= 自らの頭で自主的に考え、

自律的かつ積極的に行動する)」しましょう。

Campus Life

充実した大学生活を送るには「考動」する意識が大切です。

何かに打ち込み、大学生活を充実させることで 自分のキャリアを充実させましょう。

関西大学では授業の他にも「学びを深めたい」、「友人や仲間を作りたい」、「社会と関わりたい」、「世界を知りたい」など、みなさんの様々な思いに応える支援を行っています。

目的意識を持った行動や目標に向かって何かに打ち込んだ経験は、卒業後のあなたを決して裏切りません。自分自身が描く充実した大学生活を過ごし、主体的に自分のキャリアを形成していきましょう。

みなさんの思い

学びを深めたい

P.19

友人や仲間を
作りたい

P.21

社会と関わろう!

P.23

世界を知りたい

P.26

関西大学が提供する支援・サポートプログラムなど

- 学内有料講座
- 文章作成支援
- 学術情報の収集
- 正課外教育プログラム
- 教員就職支援
- 図書館の活用
- ICTの活用

- 課外活動(クラブ・サークル活動)
- ピア・サポート活動
- 障がいのある学生に対する修学支援
- Global Buddy Program

- 学内外の多様なキャリア形成プログラム
- 4類型のプログラム
- 情報収集ツール・インターンシップ事前・事後講座
- ボランティア活動
- 社会連携
- アルバイト

- 留学
- 国際協力ボランティア実習
- 日常生活でグローバル感覚を養おう
- 交換派遣留学に必要な英語スコアを取得しよう
- TOEIC® L&R公開テストの受験サポート

前向きな学生の思いに応える様々な支援を展開しています。

学びを深めたい

「学び」は自分の魅力を高める原動力。

積極的なチャレンジが希望の進路へとつながっていきます。

みなさんが学生生活で最も力を入れるべきは「学業」です。

興味のあること、追究したいこと、将来につなげたいことなど、どんどん挑戦してみましょう。

そうすれば、もし4年後、「大学で何を専門に学習(研究)しましたか?」と聞かれたとしても、

あなたが身につけた専門知識についてしっかりと答えられるでしょう。

■ 学内有料講座

(公務員試験、簿記・会計系、司法試験予備試験)

多彩な講座で「自律的なキャリア形成」を支援

キャリアセンターでは、公務員をめざす学生を対象に無料で参加できる様々なプログラムを実施していますが、その他にも国家公務員や地方公務員、警察官・消防官など多彩な職種や採用試験に向けた有料講座を開講しています。筆記試験対策に加え、担当講師とのオフィスアワーなど、講義外でも充実した支援を行っています。

また、会計職、法曹をめざす学生には、簿記・会計系

対策講座や司法試験予備試験対策講座を開講しています。学内対面、WEB、提携校対面など、各コースの特性に合わせた受講形態により、効果的な学習環境を提供しています。

いずれの講座も外部の専門機関と連携し、リーズナブルな受講料で開講しており、確かな実績

に繋がっています。



▶▶ キャリアセンター <https://ku-career.manabi-support.jp/>

2025年度 開講講座一覧

- 公務員試験対策講座(専門科目、教養科目、技術職、心理職、福祉職など)
- 簿記・会計系講座(簿記検定、公認会計士、税理士など)
- 司法試験予備試験対策講座

■ 教員就職支援

教員採用試験の合格に向けた的確な指導・アドバイスを実施

「教職支援センター」は、教員をめざす学生に対して、所属学部を問わずに教員就職のためのサポートを行う拠点です。公立・私立学校の教員採用試験の情報を提供し、面接や模擬授業指導などを実施しています。教職に関する豊富な知識と現場経験を持った特任教授並びに教職アドバイザーが、相談に応じていますので、教職志望者にとって心強い味方となっています。

さらに、株式会社東京アカデミーと提携し、教員をめざす学生を対象に、「教員採用試験筆記対策オンライン講座(有料)」を提供しています。教員採用試験の傾向分析や教育答申、教育時事研究など、教員採用試験に合格するためのノウハウを様々な角度から学習できる充実した内容になっています。(内容は変更になる場合があります。)

▶▶ 教職支援センター www.kansai-u.ac.jp/kyoshoku/

■ 文章作成支援

「ライティングラボ」を設置し文章力アップをサポート

関西大学では「ライティングラボ」を設置し、レポート、卒業論文、修士論文、博士論文、授業の発表資料(レジュメ・スライド)、ゼミや交換留学の志望理由書などについて、日本語の文章作成を支援しています。添削や書き直しの指導を行うのではなく、大学院生のライティング・チューターが、みなさんと一緒に考え、個別にアドバイスすることで、文章力を磨くことができます。対面でのサポートに加え、Zoomを使った「オンライン相談」を活用してアドバイスを受けることもできます。



▶▶ ライティングラボ 予約はこちら ▶ [ライティングラボ](#) クリック



【千里山キャンパス】第1学舎1号館5階(エレベータ側)、総合図書館1階「ラーニング・commons」、第4学舎1号館1階「協同学習室」

【高槻キャンパス】図書館グループ閲覧室 【高槻ミュージックキャンパス】西館2階「ミュージックカフェ」 【堺キャンパス】A棟3階「ラーニング・commons」

■ 図書館の活用

各キャンパスに機能的な図書館を設置

関西大学には、千里山キャンパスの総合図書館をはじめ、各キャンパスに図書館があります。企業研究に役立つデータベースや経済紙を利用できます。グループ閲覧室や図書館所蔵の視聴覚資料(DVD等)を視聴できるAV資料閲覧コーナーなどもあります。また、総合図書館1階には、学生の主体的な学修を支援するためのスペースとしてラーニング・commonsがあります。ディスカッション、プレゼンテーションの練習、様々なグループワークが可能です。

▶▶ 各キャンパス図書館

■ 学術情報の収集

研究業績や研究活動情報を公開

学術情報システムは、関西大学に在籍する研究者(専任教員等)の研究業績・研究活動情報を掲載し、「学術情報」としてインターネットで広く社会に公開し、発信することを目的とするものです。研究者の詳細な研究業績・研究活動情報を検索することで、学びたい専門分野や研究内容等をより明確にすることができます。

▶▶ 学術情報システム <https://kugakujo.kansai-u.ac.jp>

■ ICTの活用

ICTを生かして学習や研究活動などを多面的に支援

自身のパソコン等にウイルス対策ソフトやWord・Excel等を無料でインストールしたり、KU Wi-Fi/無線LAN、大学のメールアドレス、クラウドストレージ(Dropbox Kansai University)等、様々なICTサービスを利用したりできます。また、設定相談や利用方法等のサポートを行うパソコン相談コーナーが設置されています。

▶▶ ITセンター

■ 正課外教育プログラム

楽しく学べるキャンパスライフ充実講座シリーズ

学生生活をさらに充実させる魅力的で楽しいコンテンツから、気をつけておくべき多様なトラブルへのリスク対策まで、授業の空き時間や終了後のひとときを活用して学ぶ、正課外の体験学習プログラムです。

▶▶ 学生生活支援グループ

プログラム例(2023~2024年度実績)

- ライフマネープラン講座 ●より良い団体づくりに必要なリーダーシップ講座
- 正しい美容広告と本当に効くスキンケアの見極め講座 ●自信をつけるコミュニケーション講座 ●犯罪被害対策講座

大学生活を充実させよう

大学生活を充実させよう

友人や仲間を作りたい

関西大学には、全国各地・世界中から学生が集まります。
沢山のひととの出会いを重ね、自身の成長を促しましょう。

学生生活をより豊かにしてくれるのが、友人や仲間の存在です。全国各地、世界中から学生が集まる関西大学で
出会う友人や仲間達と、互いに切磋琢磨し、助け合い、成長していくことができるでしょう。

■ 課外活動(クラブ・サークル活動) およそ200のクラブやサークルが活発に活動

関西大学では、およそ200のクラブやサークルが多彩に活動しています。関西だけでなく、日本で、世界で活躍する選手を擁する体育会、ハイレベルでバラエティあふれる文化会、社会的な関心事に幅広く応える学術研究会、各クラブの活動を力強くサポートする単独パートや、多彩な活動を行っている同好会・準登録団体があり、それぞれに活発な活動を行っています。



体育会野球部 関大スポーツ編集局撮影



体育会テニス部 スポーツアドミニストレーター永富撮影



文化会 交響楽団



準登録団体 Brooklyn304

■文化会・学術研究会・単独パート(KBC)および同好会・準登録団体に関して ▶▶ 学生生活支援グループ
■体育会活動・単独パート(応援団)に関して ▶▶ スポーツ振興グループ

■ ピア・サポート活動

仲間を支援する活動を通し社会人基礎力を向上

関西大学には、様々なテーマでピア・サポート(学生による学生のための支援)を実践するピア・コミュニティと呼ばれる小集団があります。ピア・コミュニティでは、大学の支援部署と連携しながら、支援される側と支援する側の学生が、互いに成長できる活動を行っています。またクラブやサークルなどの課外活動団体と同様に、一つの目標に向かって仲間同士が力を合わせて活動することで、コミュニケーション力や主体性、計画性などの社会人基礎力を身につけ、他者を思いやる豊かな人間性を培います。



コミュニティ間交流イベントの様子(運営本部)

▶▶ ボランティア活動支援グループ

活動の例

【運営本部】コミュニティ間の連携を促進するイベントの企画・運営 等

【KUサポートプランナー】学生のニーズに沿った新たな学びの機会の企画・運営 等

【国際コミュニティ"KUブリッジ"】国際交流イベントの企画・運営 等 【KUコアラ】図書館のマナー啓発や図書館・本に関連するイベントの企画・運営 等

■ 障がいのある学生に対する修学支援

障がいや障がい者について理解し共生の精神を育む

障がいのある学生が、他の学生と分け隔てられることなく修学できるように、「学生相談・支援センター」では「障がいのある学生に対する修学支援窓口」を設け、全学的な修学支援を行っています。

合理的配慮として行うパソコンテイク・ノートテイク等、障がいのある学生に対する支援活動の一部は、研修を受けた学生支援スタッフによって行われています。障がいのある学生への支援活動を通して、「ともに生き、ともに学ぶ」キャンパス作りに取り組んでいます。

▶▶ 学生相談・支援センター



パソコンテイクの様子



点訳作業の様子



ノートテイクの様子



学期末懇談会の様子

■ Global Buddy Program (GBP)

学生同士の国際的な交流を通して多様性を理解する

関西大学では、年間200名を超える各国の協定校からの交換受入留学生が学んでいます。

GBPでは、関西大学の学生が交換留学生のBuddy(仲間・相棒)となり、交換留学生が来日後に抱く、日本の生活習慣やルール、友人作りなどに対する戸惑いや不安

を取り除き、1日でも早く新生活に適應できるようサポートします。GBPに参加するみなさんにとっては、学生同士の国際的な交流を通して、留学生と共に充実した大学生活を送りながら、多様性を理解するプログラムで、関西大学にいながらグローバルで多様な経験をすることができます。

▶▶ 国際部

社会と関わろう!

Society 5.0で活躍する人材に求められるものとは?

企業は学生にどのような能力・資質を期待しているのでしょうか?

様々な機会に社会と関わることは、視野を広げ、自身のキャリア形成における新たな可能性に気づく手助けとなります。多様な価値観に触れてみましょう。

■ 自らのキャリアについて考えてみよう

学内外の多様なプログラムに参加しよう

学生時代の早い段階から、主体的に自らのキャリア形成について考えることはとても重要です。では、学業とも両立しながら、仕事や企業に対する意識を高め、理解を深めていくにはどうすればいいのでしょうか? 大学は企業だけでなく、政府や地方自治体とも連携・協働しながら、様々なプログラムを準備し、みなさんが自発的にキャリア形成できる機会を提供しています。

「キャリア形成」に正解はありません。実際に働いている人達に話を聞いたり、職場で業務を体験したりすることで、



新しい発見や気づきが生まれます。そういった沢山の経験を積む中で、自分らしいキャリア形成に取り組むことが重要です。

学生がキャリア形成を考えるための支援プログラムは4類型に分類されています

学生が在学中に参加する「自らのキャリア形成を考えるための活動」については、2023年4月から、大学と産業界の合意により、以下の4類型に分類されており、これには政府も同意しています。

主な対象となる学年や、目的・内容が異なります。目的や参加時期をしっかりと考えて、それぞれのタイプに参加してみましょう。

タイプ
1

オープン・カンパニー

(業界・企業による説明会・イベント)

目的: 企業・業界・仕事を具体的に知る

就業体験: なし

対象: 年次不問

参加期間: 超短期(単日)

学部1・2年次生はタイプ1、タイプ2に参加してみましょう。企業・就職情報会社や大学が主催するイベントや説明会の他、大学が主催する授業・産学協働のプログラムなどが該当します(P.13参照)。

働くことに対する理解を深め、自らのキャリアを考えるために関心のあるプログラムに積極的に参加していきましょう。

タイプ
2

キャリア教育

(大学等の授業(講義)や企業による教育プログラム)

目的: 自らのキャリア(職業観・就業観)を考える

就業体験: 任意

対象: 年次不問

参加期間: 授業・プログラムによって異なる

タイプ
3

汎用的能力・専門活用型 インターンシップ

(職場における実務体験)

目的: その仕事に就く能力が自らに備わっているか見極める

就業体験: 必須

対象: 学部3・4年次生、大学院生

参加期間: 汎用的能力活用型は短期(5日間以上)
専門活用型は長期(2週間以上)

学部3・4年次生からはいわゆるインターンシップと呼ばれるタイプ3へも参加してみましょう。3年次生から本格的に就職活動が始まります。自身のキャリアプランに照らし、自らの能力を職場での実務体験を通じて見極める機会として意欲的に参加・挑戦してください。

※出典:「採用と大学教育の未来に関する産学協議会2021年度報告書『産学協働による自律的なキャリア形成の推進』」
<https://www.sangakukyogikai.org/>

企業や団体、政府・地方自治体を実施するプログラムの探し方(情報収集ツール)

上記のプログラムのうち、企業や団体、政府・地方自治体を実施するプログラムについては、様々な方法で情報を入手することができます。

主にマイナビやリクナビ、キャリアタスなどの就職情報サイトでは、会員登録(無料)をすれば、サイト上でエントリー(応募)することができます。

また、それぞれの企業や団体のホームページでも情報を公開しています。興味のある業界や企業・団体のホーム

タイプ
4

高度専門型 インターンシップ

(特に高度な専門性を要求される実務を職場で体験)

目的: 自らの専門性を実践で活かし、向上させる(実践研究力の向上等)

就業体験: 必須

対象: 大学院生

参加期間: ジョブ型研究インターンシップは長期(2カ月以上)ほか

ページはこまめにチェックしましょう。政府や地方自治体(各省庁や都道府県庁、市役所など)は主にホームページで情報を公開し、募集しています。将来、公務員を目指している、公共の仕事に興味のある人におすすめです。

その他、各地域の経営者協会・商工会議所・ハローワークなど各都道府県や市ごとに設置されている公共就職斡旋団体でも、U・I・Jターン就職を希望する人におすすめの情報を中心に公開していますので、ぜひ参考にしてください。

タイプ3、タイプ4への参加が決まったら

タイプ3、タイプ4のインターンシップに参加が決まった場合、その効果を最大限に発揮させるために大学内で事前・事後講座を実施しています。事前講座では「働く」こと、「社員の一員」になることの意義、礼儀作法などを学び

ます。事後講座では、実習活動での経験をしっかりと自己検証し、今後の進路選択や就職活動にどのように反映させ活かしていくかを学びます。

2024年度実績

- 事前講座I(オリエンテーション) ●事前講座II(インターンシップで仕事の世界を深く学んでみよう)
- 事前講座III(マナーとコミュニケーションを身につけよう) ●事前講座IV(安全対策)※理工系プログラム参加者のみ受講
- 事後講座I(インターンシップにおける学びを振り返ろう) ●事後講座II(実習体験報告会)

■ ボランティア活動

ボランティア活動に参加し「考動力」を育成

ボランティア活動を通して、様々な人と接し、経験を重ねることは、「考動力」あふれる人材へと成長できる機会に満ちています。ボランティアセンターでは、大学に寄せられる様々なボランティア情報の紹介、ボランティア活動に関係する講座等の開講、未経験者でも気軽に参加できるボランティア体験ツアーの実施をしています。



マイクロプラスチックプロジェクト 大阪湾清掃～堺浜クリーン大作戦～

▶▶ ボランティアセンター

千里山キャンパス以外のキャンパスにおいては、各キャンパスオフィス(事務室)で千里山キャンパスと同様のボランティア情報を紹介しています。

ボランティア活動 講座・講習会の例(2024年度実績)

●ボランティアセミナー2024 ●災害ボランティアガイダンス ●ボラCafe ●テーマ別講座(コミュニケーション)等

ボランティア体験ツアーの例(2024年度実績)

●淀川清掃 ●関大クリーン大作戦 ●子ども遊びボランティア ●1000000人のキャンドルナイト茶屋町スロウデイ2024
●琵琶湖ツーリズム ●吹田くわい植え付け・除草・収穫ボランティア ●大阪マラソン給水ボランティア ●大和川大掃除 等

ボランティアの例 年間約100件のボランティア情報を紹介しています。

【子ども】キャンプの引率・指導、学習支援、子ども食堂 【環境】農業体験、森林保護、ゴミ拾い
【福祉】障がい者や高齢者の支援 【イベント】地域のお祭りの支援 等

■ 社会連携

研究成果を活かし、より良い社会の実現をめざす

関西大学では、ゼミや課外活動により、地域のまちづくりや商店街活性化、観光振興、企業と連携した商品開発、研究成果の事業化に向けたビジネスプランの考案など、様々な活動を展開しています。これらの活動に参加し、様々な立場の人と協働することで、コミュニケーション能力や企画立案能力、アントレプレナーシップなど、社会で役立つ能力を習得することができます。



社会連携部では、本学の社会連携活動の情報発信や、成果発表の場の提供などを行っています。

▶▶ 社会連携部

活動の例

●30を超える自治体・企業・団体等と連携協定を締結し、多様な地域の課題解決に取り組んでいます。
●一般、学生向けに公開講座やセミナーを開催し、本学の学びを社会へ届けています。

【公開講座・セミナーの例】

●おおさか文化セミナー ●かんだい明日香まほろば講座 ●生涯学習吹田市民大学 関西大学講座
●高槻市けやきの森市民大学 ●「地方の時代」映像祭 ●〈地域で活動する若い力〉奨励賞 ●学校インターンシップ
●知財インターンシップ(2年次学内・3年次学外) ●三士業セミナー(弁護士・弁理士・公認会計士による講演)
●イノベーターズトーク(起業家による学生向け講演) ●企業見学会(先進的な取組みを行う企業を訪問)
●ビジネスアイデアコンテスト“SFinX” ●Mission Lounge(起業や新しいことに興味のある学生が集まるコミュニティ)

成果発表・情報発信の例

●イノベーション創生センター News Letter ●地域連携事例集 ●研究・技術シーズ集

■ アルバイト

関大ネットワークを通じてアルバイト求人情報を収集

インターネットによるアルバイト求人情報提供サービス「バイトネット(関西大学 学生アルバイト情報ネットワーク)」に登録することによって、パソコンや携帯電話からアルバイト求人情報を閲覧することができます。本学では危険を伴うものや教育的に好ましくないものなど「制限職種」(詳細は学生生活支援グループホームページ参照)を定めており、これに基づく審査を経たアルバイト求人情報を提供しています。

学生にとって、アルバイトは社会の一端を経験する機会となります。アルバイト先での仕事に主体的に関わるこ

とで、将来の職業に関する自分の適性を考えたり、社会人として働くことに必要な基本的な能力やスキルを身につける一助にもなるでしょう。ただし、アルバイトを行う際は、学生の身分である学業との両立や、健康状態などを考えてください。



バイトネット(関西大学 学生アルバイト情報ネットワーク)

▶▶ 学生生活支援グループ

世界を知りたい

多彩なグローバルプログラムを通じて、

世界で活躍するための知識やスキルを学ぶことができます。

あらゆる局面でグローバル化が進む現代社会。大学在学中の国際交流、海外での就業体験、語学のスキルアップは、将来社会で活躍する際の大きな力となるはずだ。

■ 留学

自分に合った留学のかたちを選択

1週間の海外体験型研修から、現地で専門科目を履修する交換派遣留学まで、語学レベルや目的に沿った多彩なプログラムが提供されています。「語学運用能力」の向上にとどまらず、なりたい自分をイメージしてプログラムを選択してみましょう。将来のキャリアに活かせる英語での実践活動のチャンスも豊富です。

▶▶ 国際部 ▶▶ 留学・国際交流の最新情報は GLOBAL NAVIより



プログラム例

●交換派遣留学(1学期～2学期間) ●認定留学(1学期～2学期間) ●語学セミナー(約3～4週間)
●海外体験型研修(SDGsを学ぶ)(1～2週間)

■ 国際協力ボランティア実習

「理論学習」に関連した「実践教育」

国際部は、ユニバーサル(普遍的)な国際目標である「持続可能な開発目標(SDGs)」を意識した様々な事業を展開しています。そのうち、国際協力ボランティア実習は、SDGsが標榜する地球上の誰一人として取り残さない社会作りの理念に基づいた参画型のサービスマーケティングです。研修・準備に始まり、途上国等での他者への献身を

第一義とする技術移転活動、そして振り返りから構成されるプログラムを通じて、コンピテンシー、すなわち高い成果を生み出すための行動特性(信念の強さ、異文化に対する感受性、他者の人間性の尊重、良好な人的ネットワークの構築力など)の涵養をめざします。

▶▶ 国際部

■ 日常生活でグローバル感覚を養おう

文化の壁を越えて世界各国からの学生と交流

5つの国際学生寮

本学の国際学生寮では留学生と国内学生が共住し、多様な価値観のなかで、個々の人格と個性を尊重しながら生活しています。寮生の日常生活をサポートするレジデント・アシスタント(RA)になれば、寮の活動の企画・運営にも加わることができ、将来、グローバルな社会で

活躍するためにダイバーシティへの理解を深めたり、リーダーシップを養いながら、様々な経験を通じて成長することができます。さらに、寮生だけのための人材育成プログラムとして、社会人と一緒に行うワークショップや、グローバルマインド養成講座なども実施しています。

Multilingual Immersion Room(略称:Mi-Room エムアイルーム)

Mi-Roomは、異文化コミュニケーションを実体験し、将来の留学やグローバル社会での活躍を視野に入れた外国語運用能力向上の機会をキャンパスライフに取り込むことができる学習スペースです。ここでは、英語をはじめ

様々な外国語学習や異文化理解を促進するプログラムに参加することができます。また、授業の空き時間等にMi-Roomを訪れ、世界各国の学生と自由に交流を深めることもできます。

▶▶ 国際部

■ 交換派遣留学*1に必要な英語スコアを取得しよう

実践的な英語力を伸ばそう

IELTS(アイエルツ)*2対策講座

本講座では、本学の交換派遣留学の多くの海外協定大学が応募要件として求めるIELTS試験に対応するため、読む・聞く・書く・話すの4技能をバランスよく伸ばすIELTS対策講座(有償)をご提供します。

1レッスン70分 2コマ×週2回×14回(前期5月開講または後期10月開講)を関西大学梅田キャンパスで開講し、講座期間中には、派遣先大学の紹介や、留学カウンセラーによる個別カウンセリングなど、交換派遣留学をより身近にするためのサポート情報も併せてお届けします。

ただし、本講座の受講に際して交換派遣留学への応募は必須ではありません。交換派遣留学に限らず、海外の大学院進学や国際交流等、積極的に挑戦できるよう、実践的な英語力を伸ばすことができます。

▶▶ IELT対策講座や交換派遣留学の詳細はこちらをチェック



*1 交換派遣留学とは…本学と学生交換協定を結んでいる海外大学に1学期または2学期間留学するプログラム。語学ではなく専門科目を学ぶ留学です。交換派遣留学に出願するためには、最低でもIELTS5.5が必要です。

*2 IELTS(アイエルツ)とは…International English Language Testing Systemの略で、英語力を証明するテストです。イギリス、オーストラリア、カナダをはじめアメリカでもTOEFLに代わる英語力証明テストとして採用する教育機関は3,400を超えています(英検協会ウェブサイト参照)。

■ TOEIC® L&R公開テストの受験サポート

特別価格で受験をサポート

TOEIC® L&Rとは、英語能力テストのことで、この試験の得点で英語能力を測り、採用・人事異動・昇進の条件とする企業が増えています。一般に実施されるTOEIC® L&R公開テストのうち、キャリアセンターが指定する実施

回においては、通常の受験料より安価で受験できる団体一括受験を利用できます。さらに、2・3年次生、大学院1年次生に対しては、年度内1回に限り、受験料の補助を受け、2500円程度の費用負担で受験することができます。



進路について考えよう

卒業後の進路について一度イメージしてみましょう。

「卒業までまだ時間があるのに…」と思う人もいるかもしれません。

しかし、就職や起業、大学院への進学など、進路は人それぞれで、今から準備できることも沢山あります。

4年次生になってから「あの時、考えていれば…」と後悔しないために、

今から、少しずつ将来のことを考え始めましょう。

就職

- ▶ 民間企業 P.29
- ▶ 公務員 P.33
- ▶ 教員 P.34

進学

- ▶ 大学院進学 P.36

今から将来を思い描き、準備することが輝く未来につながります。

民間企業

民間企業と一口にいっても、多様な業種、職種（働き方）があり、企業によって仕事の内容や社風も異なります。採用にあたって求める人材も、企業によって異なります。

■ 民間企業とは

民間企業とは端的に言えば、「人・モノ・お金・情報」という経営資源を使って営利活動を行い、社会が必要とする商品やサービスを提供していく利益追求の組織です。このような企業の営みが私達が暮らす社会構造を作り上げています。日本の民間企業は、各業種（次ページ参照）に分類され、約400万社あるとされています。

官公庁や地方自治体、特殊法人等も社会を構成する組織ですが、利益の追求を目的としないという点で、民間企業とは大きく異なります。

■ 職種について

民間企業には業種によって、様々な職種（事務系、営業系、技術系等）があります。同じ職種であっても業種や企業によって仕事内容は異なります。したがって、テレビCMや商品のイメージだけで「〇〇会社に入りたい」と決めるのではなく、「どんな仕事ができるのか」、「自分はどう貢献できるか」といった視点で考えることが重要になってきます。

それには、様々な業種のあり方や企業そのものを研究することが大切です。企業（工場）見学やインターンシップ等のプログラム（P.23参照）に参加するなどして、できるだけ幅広く情報収集してみましょう。



就職活動ミニセミナー

職種

▶ 事務系（総務・人事・経理・広報・企画など）

組織を円滑に動かす様々な機能があり事務処理能力や知識・経験が求められる。

▶ 営業系（営業・販売・セールスエンジニア・MRなど）

顧客に製品やサービスを提供したり、製品販売などを行う仕事。顧客のニーズに対応する対人折衝能力や人間性が求められる。

▶ 技術系（システムエンジニア(SE)・プログラマー・研究開発・施工管理・生産技術・品質管理など）

特別な技術や技能・資格を活かす仕事。日々進展する分野で、探究心が求められる。

▶ マスコミ・クリエイティブ系（編集・記者・コピーライター・グラフィックデザイナー・ゲームクリエイターなど）

時代を読み取る感性や斬新な切り口など、オリジナリティが求められる仕事。

▶ 専門職系（コンサルタント・証券アナリスト・公認会計士・建築士・客室乗務員・ケースワーカーなど）

専門的な知識・能力を活かす仕事。仕事によっては、経験を積んで独立できるものもある。

■ 業種について

みなさんが知っている企業といえば、商品や店舗が身近にある企業が多いでしょう。ところが世の中には、それ以外にも非常に多くの企業があります。企業は様々な業種に分類することができ、多くの産業がつながりあっています。

幅広い業界を知り、多くの企業に出会うことが就職活動では重要です。

■ 社会は様々に関わりあっている

私達の暮らす社会は、様々な業種の企業が商品を作ったり、サービスを提供したりすることにより成り立っています。

例えば、みなさんが手にしているスマートフォンにも、実に多くの業種が関わっています。



3～4年次生の就職活動の流れ

ここでは、就職活動の流れに沿いながら、就職活動をサポートする各種プログラムを紹介します。
 (注)以下で紹介するスケジュールは「2027年3月卒業(修了)予定」の方を対象としたプログラムです。みなさんが実際に就職活動を行う頃には、「就職活動のスケジュール」や行事内容などが変更になっている可能性があります。必ず最新情報をチェックするようにしてください。

◆技術職種への就職希望者対象行事は下表に加え別途開催します。

■1・2年次生向け進路ガイダンスを実施します

図のように3年次生の4月から就職活動に向けての準備・対策は始まり、本格的に就職活動の始まる翌年の3月までに多くの行事が実施されます。それまでにみなさんは社会に出る準備ができていますか? キャリアセンターでは1・2年次生向けに進路ガイダンスを実施しています。実施時期についてはKICSS(P.16参照)でご確認ください。充実した学生生活を送れるように、今から取り組むべきことを探してみましょう。

		3年次生・M1生										4年次生・M2生								
		2025年		2026年								2027年								
時期		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7~9月	10月		
企業・団体の動向	採用関係の流れ	企業・団体のHPや就職情報サイト等で就業体験・インターンシップ情報の公開開始			夏季就業体験・インターンシップ			秋季以降の就業体験・インターンシップ					就職活動広報活動開始		●本格的な採用選考		●就職情報サイトの求人情報減少⇒大学への求人増加(求人情報は、就職情報サイトから)採用実績のある大学へシフト ●一部の企業で秋募集開始 ●内定式			
	やるべきこと	就職情報サイトへの登録		自己分析、業界・企業・職種研究、面接対策、学力試験対策								夏季就業体験・インターンシップ情報収集・応募		秋・冬季就業体験・インターンシップ情報収集・応募					エントリー、エントリーシートの提出、各種選考を受ける	
ガイダンス	ガイダンス	■第1回就職ガイダンス 夏季インターンシップ等に向けた準備を開始			■第2回就職ガイダンス 夏季インターンシップ等を振り返り、秋以降の参加に向けて準備を開始								■第3回就職ガイダンス 選考直前期に改めて自身の進捗を確認し、対策を進める		■就活集中講座 今後の活動に向けて課題を再確認					
	学内行事	■就活スキルアップセミナー ■就活対策講座(自己分析編)		■職業適性検査(R-CAP)								■企業説明会(随時開催)								
学内行事	自己分析	■就活スキルアップセミナー ■就活対策講座(自己分析編)		■職業適性検査(R-CAP)								■企業説明会(随時開催)								
	業界・企業研究	■業界TOPセミナー ■業界理解・職種解説セミナー ■企業解説セミナー		■OB・OG懇談会 ■社会課題関連セミナー								■企業説明会(随時開催)								
学内行事	GD E S 対策	■就活対策講座(ES作成編)		■就活スキルアップセミナー ■グループ面接実践会								■企業説明会(随時開催)								
	試験対策	■SMART SPI(WEB演習ツール) ■学力試験対策講座 ■模擬テスト		■学力試験対策講座								■企業説明会(随時開催)								
学内行事	公務員	■第1回公務員ガイダンス ■公務員仕事理解セミナー ■公務員講座(有料)		■OB・OG交流会 ■合格者体験セミナー ■第2回公務員ガイダンス ■公務員クロスセミナー								■公務員人物対策セミナー ■公務員合同採用試験・業務説明会		■公務員集団討議×集団面接実践会		■就活リスタート講座				
	教員	教職の仕事や進路に関する相談は、教職支援センター特任教授やアドバイザーへ相談しましょう。免許取得の履修相談や対策講座の申込みは、各キャンパス教職担当窓口へ行きましょう。		採用試験の実施日は自治体ごとに異なるので、詳細は受験予定地の各教育委員会HPで確認しましょう。 ■教員採用試験対策講座募集説明会								■教員採用試験対策(筆記対策) ■教員採用試験対策Web講座(有料)		■教員採用試験対策(面接対策) ■教員採用試験面接対策セミナー						

*スケジュールや支援行事は変更される場合があります。最新情報はKICSS(P.16参照)で確認!

進路について考えよう

進路について考えよう

公務員

公務員とは公共の利益を追求する社会貢献度の高い職務であり、「国民・市民のために奉仕する」という役割があります。このため、使命感を持って仕事を進めることができるなど、大きなやりがいを感じられる仕事と言えます。

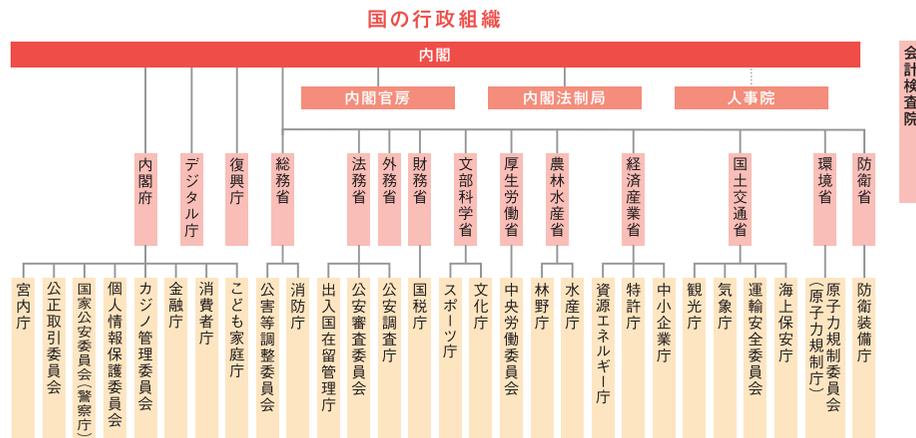
しかしながら、民間企業と公務員の就職活動は内定までの流れが大きく異なるため、「安定している」「仕事が楽そう」「残業は多くない」といったイメージで公務員をめざそうとしているのであれば、自分の将来についてよく考えてみてください。「何のために公務員になるのか」「何がしたいのか」という強い目的意識を持って進路選択をしてください。

■ 公務員の仕事の種類

公務員は、省庁やその関連機関等に勤務する国家公務員と、都道府県や市区町村などの地方自治体に勤務する地方公務員の2種類に大別することができます。省庁、国会、裁判所の職員、県庁や市役所の職員、消防官や警察官など多様な種類があります。

国家公務員 ～国の機関で活躍する公務員～

行政機関である省庁の職員、裁判所職員、国税専門官、労働基準監督官、財務専門官など、国家機関に勤務する職員です。国家公務員には総合職・一般職・専門職・技術職等があり、各機関の管轄する分野のスペシャリストとして活躍しています。国を動かすスケールの大きな仕事に携われることが、国家公務員の魅力です。



地方公務員 ～都道府県・市区町村の機関で活躍する公務員～

都道府県庁、市役所、区役所などの地方自治体に勤務する職員です。地域住民が快適に暮らせる生活環境を作り、それらを支えるための幅広い分野の仕事を担当するゼネラリストとして活躍しています。地域住民の声に耳を傾け、その声を行政サービスに反映させる、住民との協働によるまちづくりなど、地域密着型の仕事内容が、地方公務員の魅力です。

なお、警察官・消防官は、地方公務員（公安職）に該当します。

■ 職種の種類

- ▶ **行政職** すべての機関に共通して存在する総務や庶務、人事的な仕事、行政に関わる一般事務などを行う。
- ▶ **技術職** 大学で学んだ専門知識を活かした部署の業務を行う。(土木・建築・機械・電気電子・化学など)
- ▶ **専門職** 外務省・防衛省・財務省・法務省・国税庁など、限定された勤務先官庁で業務を行う。(国税専門官・財務専門官・労働基準監督官など)
- ▶ **心理職・福祉職** 心理測定や各種相談、鑑定業務、青少年の社会復帰支援などを行う。
- ▶ **公安職** 警察官や消防官など、国民の安全に携わる業務を行う。

教員

人の成長に関わる仕事で、どんな苦労も苦労と感じないくらいの、喜びや達成感、やりがいがあります。

子ども達の持つ限りないパワーを引き出し、子どもと共に成長を喜び合える魅力があります。

※所属する学部・学科によって取得できる教員免許状の教科は決まっています。「教職課程履修の手引き」(教職支援センターホームページに掲載)を確認し、1・2年次生から計画的に履修しましょう。教職支援センター(P.19参照)では、教職に関する豊富な知識と現場経験を持った特任教授並びに教職アドバイザーに相談することができます。

■ 教員になるには

教員になるには教職課程の所定の単位を修得し教員免許状を取得の上、教員採用試験に合格しなければなりません。

また、普段から学校教育や採用動向についての情報収集に努め、自分の専門分野の学習を深めることも必要です。



教員採用試験対策講座

関西大学のカリキュラム

関西大学のカリキュラムでは、中学校または高等学校教員免許状が取得できます。さらに、神戸親和大学との提携による「小学校教諭一種免許状取得プログラム」の利用により、小学校教諭一種免許状を取得することができます。将来、小学校教諭も視野に入れて教員をめざす方は、1年次生の3月に開催するガイダンスに出席してください。ただしこのプログラムは、中学校または高等学校教員免許状取得を前提としたものであり、小学校教員免許状のみの取得はできません。

また、文学部初等教育学専修では、所定の単位を修得することで卒業と同時に小学校教諭一種免許状を取得できます。詳細は「教職課程履修の手引き」(教職支援センターホームページに掲載)を確認してください。

(1) 公立学校教員	公立学校の教員になるためには、都道府県と政令指定都市の各教育委員会によって実施される教員採用試験に合格し、採用候補者の名簿に登録されなければなりません。そしてこの名簿の中から、その年度の欠員状況などを考慮して選考し、所定の手続きを経た上で採用が決定されます。
(2) 私立学校教員	私立学校教員の採用は、各学校の特色・方針によって異なりますが、概ね次のように行われます。 <ul style="list-style-type: none"> ■ 学校独自のホームページに採用情報を公開の上、受験者を募り選考する。 ■ 私学協会の主催する「教員適性検査」を受けた者の中から選考する、または私学協会に履歴書、小論文等を提出して登録(依託制度)した者の中から選考する。いずれの場合も、各私学協会に問い合わせてください。 ■ 関係者から紹介、推薦を受けた者の中から選考する。この場合は一般募集ではありませんので、日頃から知人に当たってみたり、母校の先生方とコンタクトを取っておくことが重要です。
(3) 臨時教員(講師)	教員には、採用試験に合格して採用される正式な教員と、欠員その他の事情により臨時的に雇われる教員があります。臨時教員にも常勤講師と非常勤講師があり、常勤講師は正規の教員とほぼ同じ勤務内容で拘束時間も変わりませんが、非常勤講師は週に何時間という形で授業を受け持ち、その時間以外は拘束を受けないという性格を持ちます。講師募集の時期や方法は、各都道府県や学校によって異なりますので、各教育委員会や前述の私学協会に問い合わせてください。

■ 気をつけておきたいこと

教員をめざすには、大学の学部の勉強はもちろんのこと、教員免許を取得するために教職課程の単位も修得していかなければなりません。学部の専門科目の勉強、教職課程の勉強、そして教員採用試験対策の勉強、つまり3つの学習を並行して進めていかなければなりません。

また、これまで各自治体において7月頃を中心に実施されていた1次試験については、教員志望者の減少を受けて、6月中旬に前倒しされて実施されることになりました。また、自治体によっては、4年次生だけでなく3年次からの受験を可能としたり、採用試験を複数回実施したりするケースもあります。教員採用試験の受験を考えている方は、受験を希望する自治体(都道府県・政令指定都市の教育委員会)のホームページ等を確認の上、早めにスケジュールを確認してください。

なお、教員採用試験では、筆記試験だけでなく面接試験や論文試験などが課され、多様化する教育問題への対応力や柔軟性、問題解決能力など、教員としての資質能力が重要視されるようになってきています。そのため、教員採用試験対策はもちろんのこと、日頃から社会に目を向け、自分を磨いていくことが大切です。

2025年度採用(2024年度実施) 主な公立学校教員採用

■大阪府 ■大阪市 ■堺市 ■豊能地区 ■兵庫県
■神戸市 ■奈良県 ■和歌山県 ■滋賀県 等

■ 公立学校 教員採用スケジュール (出願から採用まで)

3月末～ 教育委員会願書配布

4月～ 出願受付

5月～ 受験票交付

6月～ 1次試験

1次試験合否通知

7月～8月 2次試験

9月 合否通知・名簿登録

市区町村教育委員会面接

11月～12月 合格者説明会

2月～3月 採用・配属決定

※教育委員会等により異なります。

※私立学校の教員採用試験については、スケジュールが学校ごとに異なります。

各種資格取得課程について

関西大学には学校図書館法による「司書教諭」、図書館法による「司書」、博物館法による「学芸員」および社会教育法による「社会教育主事」の資格を取得するための課程が設置されています。

これらの資格取得に必要な科目は、主として文学部に配当されていますが、他学部の学生でも履修・修得することができます。したがって、入学時から将来を展望し、方針をきちんと立てて、計画的に履修・修得してください。

▶ **司書教諭** 「学校図書館法」に定められた資格で、学校図書館の運営に責任を持つ教員です。

▶ **司書** 「図書館法」に定められた資格で、図書館の専門職員です。図書館には公共図書館、大学図書館、専門図書館などがあります。

▶ **学芸員** 博物館・美術館などで資料の収集、整理、保管、展示および調査研究などを行う専門職員です。

▶ **社会教育主事** 県や市区町村などで青少年・成人や高齢者の学級・講座の企画・実践などを行う専門職員です。

大学院進学

専門の研究を深めることのおもしろさを知った人には、大学院進学も選択肢の一つです。志望する職業によっては、大学院を修了していることがメリットになる場合もあります。

■ 大学院とは

大学院は、幅広く深い学識の涵養を図り、研究能力またはこれに加えて高度で専門的な職業を担うための卓越した能力を培うためにあります。自分の専門分野をもとに、研究指導を受けたいと思う教員を求め、他大学が設置する大学院を受験することもできます。大学院進学の特長として、大学院を修了しなければ取得できない資格や、修了していることを要件とする職業に就けることがあります。一方で、修了後の進路選択に困らないためにも「何のために何を学び、修了後に自分は何をしたいのか」を事前にしっかりと考えておく必要があります。

■ 理工系学生の大学院進学について

理工系学生のうち全学科平均で約4割の学部生が大学院に進学しています。めざす進路にもよりますが、大学院修了と学部卒業とでは、技術職(特に研究・開発職)として就職する割合が異なります。高度に発達した産業社会においては、より高度、かつ先端の知識や技術を修得していることが企業から求められているということでしょう。

文系職種への就職や、技術営業、システムエンジニア等、専攻とは異なる分野を進路として希望する場合は、学部卒業の学位でも就職に不都合はないでしょう。ただし、技術・研究職を希望する場合は、大学院修了の学位を授与されていることで進路も広がりますので視野に入れておきましょう。

■ 大学院進学への対策

大学院に進学するには、専門分野の学力もさることながら、外国語運用能力も問われます。自分の専門分野については、母国語以外の言語でも説明できる程度をつけておくことと有利です。大学院入学試験における口頭試問では、「研究計画書」をもとに志望理由などが問われます。志望する大学院の進学説明会に参加するなど、積極的な情報収集が必要です。

また、関西大学では充実した奨学金制度を設けています。奨学金の給付により学資の負担を軽減し、学業に専念できるよう援助しています(詳細は各キャンパスの奨学金窓口までお問い合わせください)。

■ 進学へのSTEP

大学院情報の収集

大学院入試情報サイト・大学院進学説明会
所属研究室・ゼミの担当教員からのアドバイス

学生募集要項の確認

個別の入学資格審査(該当者のみ)

出願

WEBエントリー・入学検定料納入
出願書類(志望理由書、研究計画書等)の提出

筆記試験

専門科目や外国語科目等、各大学院・研究科によって異なります。なお、関西大学大学院の学内進学試験では、筆記試験を行わない研究科もあります。

口頭試問・面接試験

提出した研究計画書、志望理由書等をもとに
口頭試問・面接試験が行われます。

合格者発表

大学院授業科目の履修制度

大学院への強い進学意欲を持つ学業成績優秀な学部4年次生(原則)に対して、より高度な勉学の機会を与えると共に、大学院進学後の研究活動により多くの時間を充てることを目的とした制度です。一定の条件のもと、学部在学中に大学院の授業科目を履修することができ、この制度により修得した単位は、大学院進学後に、所定の手続きを経て許可された者に限り、博士課程前期課程の修了所要単位として認定されます。

学部/研究科

- 法学部/法学研究科
 - 文学部/文学研究科
 - 社会学部/社会学研究科
 - 政策創造学部/ガバナンス研究科
 - 外国語学部/外国語教育学研究科
 - 総合情報学部/総合情報学研究科
 - 社会安全学部/社会安全研究科
 - システム理工学部、環境都市工学部、
化学生命工学部/理工学研究科
 - 全学部/会計専門職大学院
- ※上記の制度・プログラムは変更になる可能性があります。